

私のおすすめスポット

会員 小黑 憲雄（長岡市中之島中条在住）

私のおすすめスポットは、中条地内信濃川右岸堤防からの全方向の眺望です。特に、早苗がしっかりと成長した頃の6月以降、一面濃い緑色の絨毯が敷き詰められた世界が広がる眺めは最高です。

かつて、ここは明治29年の横田切れのときに破堤（館興野切れという）した（ほかに長呂でも破堤し、収穫皆無、流失家屋400棟にも及ぶ大被害の記録が残る）所でもあります。その後、大河津分水が完成するまで4回の大洪水・被害が記録されています。

旧中之島町（面積約42平方キロメートル）は山一つなく平坦な地域で、信濃川・刈谷田川・猿橋川に周囲を囲まれたまさに川の中之（の）島であり、そのため数多くの水害被害を受けましたが、川により運ばれた肥沃な土地は米作りには適しており、昔から水稲単作地帯として知られています。昭和23年には超過供出米日本一の村として、その供出量は山梨県一県に相当するとして全国にその名を知られる県内有数の米どころです。

中之島地域は、一番高いところが信濃川の堤防上（構築物を除く）となります。近年、この信濃川右岸堤防道路が市道に認定・整備されましたので、朝夕の散策やサイクリングで疾走されたりする人が非常に増えております。もちろん毎日のマイカー通勤される方々にとっても美しい景観を与えてくれています。草木が息吹き、小鳥がさえずり、信濃川の水面がキラキラと光り、高校ボート部員のオールを漕ぐ姿が映え、その後方には、洗堰、可動堰、そして霊峰弥彦山が悠然としている姿はまさに絶景です。

どうぞ、四季を問わずこの地・中条においでの際は、是非信濃川堤防上からの眺望をお楽しみください。



河川文化講演会を開催 『早川理事長による宮本武之輔』 ～天才技術者 宮本武之輔とはどのくらい偉いのか～

日 時：平成28年12月17日（土）15：45～17：00

場 所：信濃川大河津資料館2F多目的ホール 参加者：26名（事業部）

宮本武之輔という人物はどのような生い立ちで土木技術者を志し、どのような功績を遺したのか、特別展『宮本武之輔 未公開資料展』の貴重な資料とあわせて早川理事長ならではのお話をお聞きました。宮本武之輔の人物像や人柄が垣間見え、新たな一面を知ることができました。



“ お役所仕事 ” と “ 非お役所仕事 ”

世に“お役所仕事”という言葉がある。その意味は多分“融通の利かない型にはまった仕事”か“手数が多く、時間のかかる仕事”という意味で使われるのではないだろうか。ここで取り上げようとしている“お役所仕事”は実はそういう意味ではない。純然たる“役所のする仕事”である。そうするとそれに対して“役所のしない仕事”というのがあるはずである。いわゆる“お役所仕事”にも“お役所仕事でない仕事”があるはずではあるが、それを何と言うのかわからないので“非お役所仕事”と書いてみたのである。

さて、11月13日に開催された「大河津分水講演会Ⅰ」に私は、「信濃川の洪水：江戸、明治期以来をたどり、将来を考える」という題で講演をした。実は12月4日に開催された「大河津分水講演会Ⅱ」にも同様な題で講演したところである。その主な内容は、「信濃川大河津分水誌 第一集」中にある江戸期から明治期にかけての「水害記録表」の記述から各年に発生した洪水の規模を推定し、それをグラフ化することにより特大洪水の周期性を見つけようとするものであった。

ここで一つ、失敗談をしなければならない。実は11月13日には燕市長の鈴木力氏が聞いておられ、後でご自身のツイッターに「横田切れ級の洪水は100年に一度は来るらしい」という意味の書き込みがあった。これはこの時点、私の検討の中に、明治以降のデータとの整合性の検討が充分でなかったことを反映しており、12月4日の講演では特大洪水は70数年毎に発生する、と修正する破目に至った。この話は新年度にでもよく分析をしておいて、改めて発表したいと考えている。

しかしそもそも、「水害記録表」の洪水の記録の解析というのは、“役所のする仕事”になり得るのであるだろうか。答えは多分ノーである。つまり役所のする仕事というのは、確かな理論と確実なデータを基にしたものでなければならぬであろう。つまり「水害記録表」の洪水の記録は、当然ながら現代的な意味での科学的なデータは十分ではないのである。したがってその解析には大まかな区分けと大胆な判断を伴わざるを得ないものであり、役所のする仕事の範疇には届かないものがあるのである。

しかし信濃川と大河津分水に関心を持つ者の集まりである大河津資料館友の会の仕事としては、相応しいと言えるのでは無いだろうか。そもそも友の会の活動というのは、信濃川と大河津分水を守ることを第一にするという原則はあるにしても、自由な活動であるはずである。少なくともそのように考えてNPO法人化してきたのである。今、平成28年度も閉じようとするとき、友の会の活動も会員の自主的な成果を不特定多数の来館者に見せるという催しを組むまでに成長してきた。2月に開催される「作品展」並びに3月に開催予定の「発表会」がそうである。私が今年度の大河津分水講演会で発表したような検討課題も、友の会会員の手がける課題の一つと考えられるであろう。その他にも友の会会員が手がける課題がいろいろあるのではないだろうか。

 事務局からのお知らせ

事業部・支援部・広報部の皆様へ

平成29年度活動計画を検討する部会を行います。各部会員の出席をお願いします。

日時：平成29年4月15日(土)
9：30～11：30

場所：大河津資料館2F多目的ホール 他
※参加可否を事務局までご連絡ください。

理事・監事の皆様へ

下記の通り第1回理事・監事会及び臨時理事会を行いますので理事・監事の方の出席をお願いします。詳細は別途お知らせします。

○平成29年度第1回理事・監事会

平成29年5月13日(土)
10：00～12：00（監査）
13：30～15：30（理事・監事会）

○平成29年度臨時理事会

平成29年5月28日(日)
9：00～10：00

※場所は大河津資料館2F多目的ホールで行います。

運営員の皆様へ

平成29年度第1回ガイド研修を開催しますので運営員の方の出席をお願いします。

日時：平成29年4月1日(土) 13：30～15：30
場所：大河津資料館2F多目的ホール

平成29年度 総会・講演会

日時：平成29年5月20日(土)
14：00～15：30 年次総会
16：00～17：00 講演会「大河津改修事業」
場所：分水福祉会館（燕市） ※講演会は一般公開で行います
※17：15～19：15 懇親会（割烹かねこ）を行います。
※詳細は別途お知らせします。

大河津分水講演会2016-Ⅱ ～信濃川と大河津分水の洪水危険性を学ぶ～

日時：平成28年12月4日(日) 13:00～17:00

場所：アートホテル新潟駅前（新潟市） 参加者：155名

プログラム

- ①『大洪水の危険性と大河津分水路工事の重要性』
講師：中央大学研究開発機構 教授 福岡捷二氏（60分）
- ②『信濃川における洪水の記録と大洪水の危険性についての一考察』
講師：大河津資料館友の会 早川典生理事長（30分）
- ③『今に生きる2000年前の分水、都江堰に学ぶ』
講師：長岡技術科学大学 教授 陸旻皎氏（30分）
- ④『想定最大規模の降雨による洪水の浸水想定区域が意味するもの』
講師：信濃川下流河川事務所 井上清敬氏（45分）

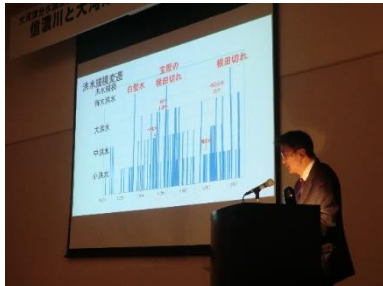


今年2回目となる大河津分水講演会2016-Ⅱを新潟市内のホテルで開催しました。燕市で開催した1回目の講演会は主に地元の方を対象とした内容とし、2回目の今回は専門的な内容のプログラムで行いました。信濃川と大河津分水の問題点や信濃川の洪水の歴史、これから起こりうる大規模水害への備えと対応、さらに2000年前に造られた中国の世界遺産 都江堰についてなど、盛り沢山な内容となりました。横田切れから120年という節目の年に2回に分けて開催した講演会はどちらも多くの方に来ていただきました。いかに皆さんが、多発している豪雨や身近な河川での水害に対して関心が高いかということをお察ししていただき感謝いたします。（事業部）

お引き受けいただきました講師の方々、ご協力いただいた関係者、スタッフの皆様に感謝いたします。（事業部）



中央大学研究開発機構
教授 福岡捷二氏



友の会
早川理事長



長岡技術科学大学
教授 陸旻皎氏



信濃川下流河川事務所長
井上清敬氏

資料館展示案内

友の会作品展

友の会の会員の中には多彩な趣味や特技をお持ちの方が沢山いらっしゃいます。それぞれの作品を集めて、皆さんに見ていただくということで作品展を開催することになりました。陶芸、書道など様々な作品を展示しています。どなたも趣味とは思えないほどの見事な作品ばかりです。ぜひ、ご覧ください！

期 間：平成29年2月4日（土）～4月2日（日）

会 場：信濃川大河津資料館 2F多目的ホール

※期間中も作品を随時募集しています。“私も作品を披露したい”という方、大歓迎です！お気軽にご連絡ください。連絡は友の会事務局（斉藤・榎本）までお願いします。



信濃川大河津分水 写真コンテスト受賞作品展示

「信濃川・大河津分水写真コンテスト」の受賞作品22点を展示しています。応募総数223点の中から選ばれた写真はどれも素晴らしいです。資料館へお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

期 間：平成29年12月上旬まで

場 所：信濃川大河津資料館1F休憩室



イベント案内

川辺の音楽会

友の会の会員による音楽会を開催します。普段なかなか聴くことができない演奏をライブでお楽しみいただけます。雄大な景色を眺めながら、優雅なひと時を過ごしませんか♪お飲み物とお菓子をご用意しています。もちろん無料です。事前申込みは必要ありませんので、お気軽に資料館へお越しください。（事業部）

○日 時：平成29年3月18日（土）14：00～15：45 ○会 場：信濃川大河津資料館 4F展望室

プログラム 🎵

14：00 開会

14：25 🎵 詩の朗読 解良節子さん チェロ演奏 笹川澄子さん

14：40 🎵 歌曲「冬の旅」シューベルト 早川理事長 キーボード伴奏 細野美恵子さん

14：55 🎵 キーボード「エリーゼのために」「子犬のワルツ」「上を向いて歩こう」 細野美恵子さん

15：15 🎵 大正琴「瀬戸の花嫁」「雪椿」「川の流れるように」 浅間慶子さん 他2名

15：35 🎵 チェロ「信濃川補修工事の歌」 笹川澄子さん 歌 解良節子さん、氏田公基さん

15：45 閉会

お花見会します

綺麗な桜の下で一緒に楽しみませんか？毎年恒例のお花見会を開催します。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお申し込みください。（事務局）

日 時：平成29年4月15日（土）12：00～14：00

場 所：大河津分水公園

会 費：1,000円

※参加を希望する方は、4月8日（土）までに事務局へご連絡ください。

※雨天時は中止します。



お茶を楽しむ会

昨年はあいにくの天候で同日開催の分水おいらん道中が分水総合体育館で行われた為、資料館では例年のような賑わいにはなりませんでしたが、今年はお天気が良くなることを祈って、恒例の『お茶を楽しむ会』を開催します。4F展望室からの雄大な景色と桜並木を愛でながら、美味しいお抹茶とお菓子はいかがですか？多くの方のお越しお待ちしております。（事業部）

日 時：平成29年4月16日（日）10：00～14：00

場 所：信濃川大河津資料館4F展望室

※無くなり次第、終了となります。ご了承ください。

※事前申込みは不要。当日、直接会場へお越しください。



★お抹茶終了後は、資料館前にて“甘酒”を無料でふるまいます。お子様も飲める米麹の甘酒です。お気軽にお立ち寄りください。無くなり次第、終了となります。

押し花講座

昨年に引き続き、押し花講座を開催します。手軽に作れる押し花を体験してみませんか？道具はこちらで用意します。お気軽にお越しください。（事業部）

日時：平成29年5月28日（日）10：00～12：00



場所：信濃川大河津資料館

会費：無料 定員：15名

※参加を希望する方は、5月21日（日）までに事務局へご連絡ください。

＜編集後記＞

◆新たな一年が始まりました。今年もどうぞ、よろしくお願いいたします。◆ 友の会作品展と水辺の音楽会を開催するにあたり会員の方からご協力をいただいています。私が驚いたこと、それは皆さんの才能の豊かさです。ご覧いただくとわかりますが、趣味特技とは思えない作品です。百聞は一見に如かず、ぜひ一度資料館にお越しください。発表会は3月18日（土）、作品展は4月2日（日）までです。お待ちしております！（E）

<事務局連絡先>

〒959-0123 燕市大川津1215-7

TEL 090-2673-6596（事務局長）

080-9876-3683（事務局）

FAX 0256-97-3682

e-mail ohkouzu_tomonokai@yahoo.co.jp

<https://www.facebook.com/ohkouzuTOMO/>